

結局、京都市って財政破綻しそうなの？

財政破綻の危機は回避しました！…でもまだ余裕があるわけではありません



なぜ、財政破綻を回避できたの？

皆様の御協力のもと、収入の確保と支出の見直しに取り組んだからです！



収入が増えない中、手厚いサービスを提供し続けてきましたが、時代に合わせた見直しができず、**貯金**を取り崩さないといけない状態が続いていました…



皆様からお預かりする**貴重な税金などの収入の増加や、支出の見直し**に取り組んだ結果、令和4年度決算より、**赤字前提の財政運営から脱却**しました！

物価高でご負担が大きい中、
市税の納期内の御納付に御協力いただき、改めて感謝申し上げます

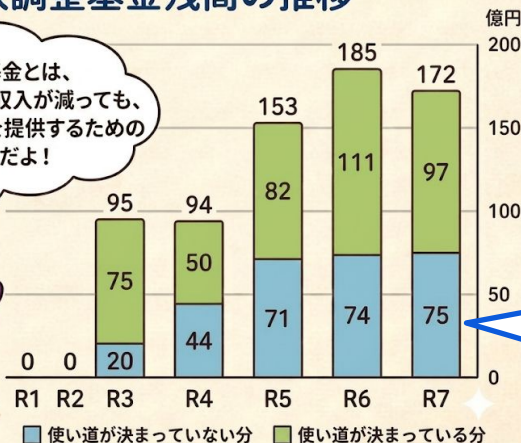


何で、まだ余裕がないの？

大規模災害に対する備えのために**財政調整基金を一定確保しておく必要があることや、令和8年度の追加の支出に、今回の91億円をほぼ使い切る見込みだからです！**

財政調整基金残高の推移

財政調整基金とは、
景気の変動などで収入が減っても、
安定したサービスを提供するための
調整資金だよ！



① 過去負債の返済



② 市立病院の資金繰り支援



③ 給与改定



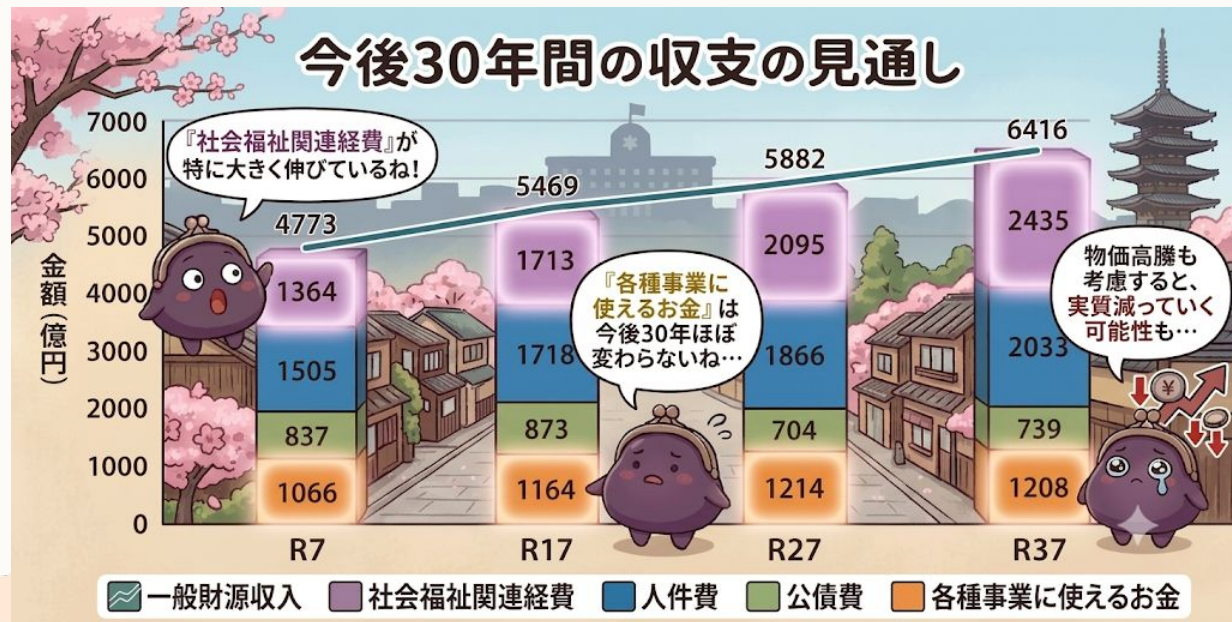
使い道が決まっていない
75億円のうち、**50億円は**
大規模災害用の備えとして
確保しています！

もちろん、限られた財源の中、**市民生活の向上やまちの魅力向上に**
必要な予算は確保し、**全力で取り組んでいます！**



今後、京都市はどうなっていくの？

収入は今後も増加見込ですが、社会福祉関連経費など「容易に削減できない経費」も増えるため、新たな施策など「各種事業に使えるお金」はほぼ横ばいの見込です…



容易に削減できない経費とは…

 社会福祉関連経費
主に福祉や医療に必要な費用

 人件費 
市職員の給料として払う費用

 公債費 
過去に借りたお金(市債)を返す費用



だからこそ、これからも既存事業の見直しや取捨選択等、**不断の点検を実施し、新たな施策などを実施するための財源をねん出する努力が必要です！**

これから、京都市はどうしていくの？

京都のまちの魅力や、市民生活の豊かさに繋がる政策に
限られた財源を重点的に配分していきます！



皆様の貴重なご意見を
ぜひ左のフォームまで！



これからも京都に住みたい、住み続けたいと感じてもらうため、
社会情勢に応じた**不断の点検**、DXによる**業務の効率化**等により、
財源をねん出し、**まちの魅力を高める政策へ重点投入**します！

京都市の財政、私たちの暮らしについて
こういった政策に重点配分すべきか
一緒に考えましょう！